

寿小学校 第3回学校運営協議会 議事録

1. 日時 令和4年11月24日(木) 13時30分～15時
2. 場所 会議室
3. 出席者
 - ・奥野 貴行 様 (学校運営協議会会長)
 - ・新島 洋 様 (民生委員)
 - ・堀井 武重 様 (自治会会長)
 - ・柳橋 剛 様 (寿市民センター長)
 - ・齋田由加理 (校長)
 - ・谷田部裕一 (教務主任)
 - ・中山 一美 様 (民生委員)
 - ・茂垣恵美子 様 (民生委員)
 - ・小黒 英明 様 (平須商店会会長)
 - ・江尻 加那 様 (県議会議員、元PTA会長)
 - ・興野 庄一 (教頭)
4. 内容
 - ・授業参観 13:50～14:10
 - ・学校からの説明並びに熟議
5. 説明
 - ①学力向上
 - ・教科担任制 ・少人数指導
 - ②不登校傾向の児童対応
 - ・養護教諭、生徒指導主事の取組
 - ③働き方改革
 - ・5時間授業日(モジュール授業)
 - ・ホームページの有効活用(配付物の削減)

【成果○と課題●】

 - ①○児童の意欲向上、教師の教材研究の充実
 - すべての教科でバランスよく教科担任制ができていない
 - ②○人権主任によるふれあいデーの実施、次年度へ向けた特別支援教育の対応
 - 不登校傾向の児童への組織的働きかけ
 - 人権意識の定着がまだまだ課題として残る
 - ③○学年会の時間の確保、ペーパーレス、メールによる欠席連絡の定着
 - 一部の教員は勤務時間が長い状況が続いており、仕事の均等化が図れていない
 - ④2学期実施した学校行事の紹介
 - ・市陸上記録会・継走大会 ・遠足、宿泊学習 ・持久走記録会 ・親子PTA活動
 - ・PTA教養講座 他
6. 協議内容
 - ①学校と地域の協働
 - ・児童の見守り活動の連携強化等、地域との連携に関しては、今ある組織を上手に活用する。
 - ・今まで登録してくれていたスクールガードの方のメール登録を進める。さらに、新しい方の募集をする。
 - ・あいさつ運動に、地域の方にも参加していただけるよう、学校の予定等を市民センター経由で連絡する。
 - ・なかなか学校に足が向かない児童のために、地域で運営できるような場所を作りたい。(長寿命化工事において、学校内に地域でも活用できる場所ができるとうい。)
 - ②学校評価
 - ・12月に実施し、第4回学校運営協議会(R5.2.16)に結果について協議する。
7. その他
 - ・次年度の学校運営協議会委員の選出について
 - ・長寿命化工事に伴う校庭の利用について、市民運動会等で地域住民も校庭を使いたい。活動できる場所(広さ)をある程度、確保してほしい。
 - ・民生委員と家庭のつながり方について、民生委員との窓口を寿市民センターとする。

記録作成者 谷田部裕一